

NPO法人 日本自治ACADEMY 沿革（活動報告）

2017/8/31現在

日 時	内 容
平成18年12月16日	NPO法人設立に向けての世話人準備会を札幌市内で開催。
平成19年3月9日	NPO法人の申請、日本自治ACADEMYのNPO法人の申請を北海道にて行う。
平成19年3月20日	首相官邸及び内閣府を訪問。根本衆議院議員（元首相補佐官）、林衆議院議員（元内閣府副大臣）にお会いし、日本自治ACADEMYの設立報告などを行う。根本議員より「アジア・ゲートウェイ構想」のお話を伺う。
平成19年5月2日	道庁訪問、山本副知事と、「アジア・ゲートウェイ構想」や「道州制特区推進法」などにおける北海道の果たす役割などについて懇談。日本自治ACADEMYが取り組んでいく事業内容について説明を行う。
平成19年5月11日	会員募集の準備などに着手。NPO法人認証を間近に控え、個人会員などの募集準備や、外国語講座・研修事業の企画立案に着手。
平成19年5月25日	NPO法人の認証。日本自治ACADEMYがNPO法人として北海道から認証を受ける。
平成19年7月10日	外国語講座・研修事業の開催。韓国国立全北大学の鄭教授（当ACADEMYの理事でもある）に講師をお願いし、札幌で「ハングルと韓国の自治行政・文化を学ぶ会」開催。
平成19年7月14日	韓国領事館を訪問。総領事にお会いし、日本自治ACADEMYの今後の活動について説明。
平成19年8月19日	人材データバンク事業などに着手。役員会において、日本自治ACADEMYが自治体や、地域で活動する団体、グループなどに講演会の講師を紹介することにより、当ACADEMYと団体などの連携を深めることを狙いに、人材データバンク事業に着手することとする。
平成20年9月13日	フォーラム『アジア地域との結びつきをより深めるために』を開催。月尾嘉男氏（東京大学名誉教授）の基調講演『アジアの時代の北海道』と留学生によるパネルディスカッション『アジアの留学生と語ろう』を実施。
平成21年8月6日	フォーラム『アジアと北海道のつきあい方・パート2』 ステージ1を行ない、北海道香港協会副会長の安齊勲氏による「北海道と香港の交流の現状」講演を実施する。
平成21年10月2日	フォーラム『アジアと北海道のつきあい方・パート2』 ステージ2を行ない、北海道新聞編集局報道本部次長（デスク）前ソウル支局長の近藤浩氏による「異文化との出会い～特派員が見た韓国！」の講演を実施する。
平成22年5月30日	第4回 議員力検定試験実施
平成22年10月8日	札幌市内で、フォーラム『アジアと北海道のつきあい方・パート3』を開催。第1部では、小樽ふれあい観光大使で、小樽商科大学大学院博士課程研究生の沈潔如さんによる「台湾における北海道ブランドの可能性」と題しての講演。第2部は、韓国の（株）インターナショナル・コミュニケーション社長による「日韓観光の状況について」と題しての講演を実施。
平成23年7月1日	2011年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップを発行。
平成23年11月20日	第5回 議員力検定試験実施
平成24年11月19日	北大公共政策大学院・陳教授による「韓国との交流」セミナーを実施。
平成24年2月16日	フォーラム『アジアと北海道のつきあい方・パート4』を開催。台北駐日経済文化代表処札幌分処の除処長を招いて、「台湾と北海道の交流について」と題しての講演を実施。
平成24年6月1日	知って得する自治用語手帳Vol.1「財政編」発行
平成24年7月1日	2012年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップを発行。
平成24年7月14日	北海道大学留学生（アジア地域）との料理教室と懇親会を実施。
平成24年8月19日	第6回 議員力検定試験実施（札幌市かでの2・7）
平成24年11月26日	台湾公式ツアーを開催。「台湾公式ツアー」では、開陽博物館館長代理をはじめ、宜蘭縣政府（県庁）を表敬訪問。
平成25年2月20日	「アジアと北海道のつきあい方 パートV」を札幌市内で開催。フォーラムでは、株式会社北海道チャイナワークの張社長より、「中国の経済事情と北海道のビジネスチャンス及び課題」と題して講話を頂いた。また、北海道新聞論説委員の佐々木政文さんから、「彼を知り己を知る～尖閣をめぐる」というホットな講話を頂いた。
平成25年6月1日	知って得する自治用語手帳Vol.2「福祉編」発行

平成25年7月1日	2013年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップを発行。
平成25年7月10日	知事室応接室にて、「見て知る地図情報事業」のプレゼンテーションを高橋知事に行う。（北海道庁に9,500部のマップを寄贈。道内の179市町村の観光や特産品などが記載されているものを中心に、北海道エアシステムの路線図なども記載されたマップも提供。）
平成25年9月28日	札幌すみれホテルにて、2013会員セミナーを開催。2013会員セミナーには14名の会員が参加し、講師に公益財団法人はまなす財団理事長 小林好宏氏をお招きし「アベノミクス、その後～北海道への影響は？」と題して、アベノミクスが地域に及ぼす影響やTPPへの対処、地方生き残りのための方策などをお話いただいた。
平成25年10月8日	札幌グランドホテルにて行われた、中華民国（台湾）102年國慶酒會（祝賀レセプション）に日本自治ACADEMYの和田理事及び小嶋理事が出席。
平成26年2月19日	札幌すみれホテルにて、フォーラム「アジアと北海道のつきあい方・ハートVI」を開催。
平成26年6月1日	知って得する自治用語手帳Vol.3「再生可能エネルギー編」発行。
平成26年7月1日	2014年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップを発行。
平成26年10月24日	札幌すみれホテルにて、NPO日本自治アカデミー会員セミナーを開催。
平成27年2月12日	札幌すみれホテルにて、フォーラム「アジアと北海道のつきあい方・ハートVII」を開催。
平成27年6月1日	知って得する自治用語手帳Vol.4「廃棄物・リサイクル編」発行。
平成27年7月1日	2015年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップを発行。
平成28年1月27日	札幌市内で、「フォーラム～アジアと北海道のつきあい方・パートVIII」を開催。フォーラムの講演では、北海道副知事の辻さんから、「世界が憧れる北海道ブランド」のテーマで、インバウンドとして多くの外国人が来道している状況を始め、それに伴う北海道の課題などについて講話を頂いた。また、旭川市内で建設業を営む株式会社高組の高会長には、「寒地建築の技術移転について」と題して、モンゴル国での建築事情について講話を頂く。
平成28年7月3日	2016年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップに加え、新たに台湾マップを発行。
平成28年11月19日	札幌市TKP札幌ビジネスセンター赤れんが前「5階マーガレット」にて、グリーンシード21と共催による日本自治ACADEMY会員セミナーを開催。日本自治ACADEMYからは約10名の会員が参加して、第1部・北海道大学法学研究科教授 山崎幹根氏による「EU国民投票に表れたイギリス・スコットランド政治の課題」と題して講演が行われ、第2部として、グリーンシード21会員からの事例発表及び地方創生への取組事例などが発表された。
平成29年2月3日	札幌市すみれホテルにてフォーラム「アジアと北海道のつきあい方パートIX」（参加人数約100名）を開催。フォーラムでは、テーマ『「北海道」で学び、世界を翔る！～アジアからの留学生、北海道の未来を語る！』と題して、コーディネーター・菅原文子さん、パネリスト・鐘 正（ショウセイ）さん（中国）、孫 易琪（ソン エキキ）さん（中国）、チャンポーカンさん（マレーシア）、潘 盈珊（ハン エイサン）さん（台湾）、ファティマジョイコンスルクルーズさん（フィリピン）、ファーレザアインヌル・リザルさん（インドネシア）、李 削陽（リ シャオヤン）さん（中国）の8名によるディスカッションを開催した。
平成29年5月31日	日本自治ACADEMY10周年記念事業の一環として、A3版北海道マップ・公共交通機関版を発行。
平成29年7月10日	日本自治ACADEMY10周年記念事業「どさんこティーンズ 北海道200年へのプロポーズ 高校生が訴える『未来の北海道』」作文コンクールの募集開始。
平成29年8月1日	2017年版北海道マップ、ジャパンマップ、アジアマップ、台湾マップを発行。 全道小学3年生に北海道マップ、小学4年生にジャパンマップ、小学5年生にアジアマップを無償配布（約14万人）